



上津江公民館だより

令和7年4月1日
発行

第 236 号 『 ありがとうございました。』



幸又のエドヒガン(千年桜)
【市指定天然記念物】

幸又地区にあるエドヒガンは桜の野生種の一つ。江戸彼岸と書き、彼岸の頃に花を咲かせることから、この名前がつけられました。桜の北側は地すべりで下に落ち、株元は崖になっています。幹の枝分かれしたところにはケヤキやナワシロイチゴなどが生えていて、樹幹にはキヅタやティカカツラのつるが絡み、ベニシダなどのシダ類が着生。樹勢はおどろえいませんが、周りをスギに囲まれていて、その成長にともない枝の伸びがおさえられています。エドヒガンの巨樹として珍しく、地元では『千年桜』とも呼ばれています。

幹囲 3.8 m 樹高 約 15 m 推定樹齢 300 年

※ 写真は昨年3月末に満開となった時に撮影したものです。今年はまもなく満開を迎えます♪



新館長 就任のごあいさつ



宮木 郁夫



この度、4月1日より上津江公民館館長に就任しました、宮木郁夫です。

前年度までは、運営委員でお世話になりました。今まで支えていただきました地域の皆さんに、今度は事業を通してご恩返しを行ってまいります。

まずは、各地区での行事等に伺わせてください。積極的に出向いて行きたいと思っております。

また、振興局エントランスに「かみつえみんなのピアノ」が設置されました。見に来た、弾きに来た、聴きに来た、のついでに公民館にお立ち寄りください。入口を全開にしてお待ちしております。

結びになりますが、新入りの1年生です。皆さんの厳しい指導ご鞭撻の程、切にお願いを申し上げ、就任のごあいさつといたします。



発行元: 日田市上津江公民館
〒877-0311 大分県日田市上津江町 2710
TEL 0973-55-2043 FAX 0973-55-2728

イラスト著作権 / がくげい

メールアドレス:k-tsue-k@hita-net.jp
ホームページ:<http://www.hita-k.org/kamitsue/>
☆上津江の話題はホームページから!☆



カプラ積み木&閉講式

津江っ子チャレンジクラブ

3月1日（土）令和6年度8回目の津江っ子チャレンジクラブを中津江公民館において開催。カプラ積み木と閉講式を行いました。

カプラ積み木は東裕大さんの指導で、天井まで高く積み上げたり、かまくらを作ったりと集中して行いました。その後の閉講式では、1年間の活動の感想発表をして、最後に館長から修了証が渡されました。

新5・6年生の皆さん、令和7年度も津江っ子チャレンジクラブに参加して、いろんな体験にチャレンジしましょう！



ふるさと再発見講座

環境・文化講座

3月4日（火）「ふるさと再発見講座」を前津江町において開催しました。

前津江地区文化財保護員の長谷部良之さんに解説していただきながら、国の重要文化財の『大野老松天満宮旧本殿』や『前津江郷土文化保存伝習施設』に展示している像代(かたしろ)などを見学しました。



上津江女性セミナー

～熊本地震の記憶と復興を訪ねて～

3月14日（金）上津江女性セミナーのバス研修を開催。「熊本城」と南阿蘇村にある「熊本震災ミュージアムKIOKU」を見学しました。いずれもガイドの方の案内で見学しましたが、いまだに残る熊本地震の爪痕と復興していく姿を見ることができました。

2月に予定していたバス研修が寒波による積雪のため1ヶ月伸びましたが、当日は春の陽気で、参加された皆さん同士の親睦を深めることもできたのではないでしょうか。



太宰府歴史探訪

環境・文化講座

3月21日(金)太宰府歴史探訪を開催し、九州国立博物館で開催されている『はにわ展』と『太宰府天満宮』を見学しました。

太宰府天満宮では参加された皆さんは何度も参拝されたことがあります、今回はボランティアガイドの方に案内してもらい、境内にある末社や樟の木などについて詳しく解説してもらいながら太宰府天満宮について深く知ることができました。



上津江公民館運営委員会

去る3月5日(水)上津江公民館運営委員会臨時委員会を開催し、令和7年度の上津江公民館運営方針、事業計画等について審議していただきました。

また、3月28日(金)には運営委員視察研修を行い、北里柴三郎記念館と豊後森機関庫ミュージアムを見学しました。

令和6年度までの任期の運営委員の皆様には、上津江公民館の運営について審議していただき、公民館フェスティバルにおいては実行委員として、スタッフとして様々な作業をお手伝いいただき、ありがとうございました。

これからも上津江公民館へのご協力をよろしくお願ひいたします。



料理教室



旬のしいたけ料理！



3月20日(木)令和6年度最後の料理教室を開催しました。今回は、小野敏郎さんを講師に、今が旬の原木シイタケを使った南蛮漬けや、ジェノベーゼソースを使ったソテーなど少し変わった料理を作ります。肉厚のシイタケを使った刺し身も試食して、旬のシイタケの香りと食感を楽しみました。

上津江町の自治会別人口・世帯数

令和7年2月28日現在

	川原	都留	上野田	雉谷	上津江町
男	77	66	91	61	295
女	79	70	111	50	310
合計	156	136	202	111	605
世帯数	87	67	107	66	327

上津江公民館これからの予定

4/14 公民館運営委員会 自治会代表者会議

4/16 ピアノコンサート(主催:一の会)

4/23 自主学習教室 代表者会議

4/28 公民館運営委員会 通常委員会(総会)

★令和7年度から公民館運営委員になられる皆様は、よろしくお願ひいたします。



退任のごあいさつ 武原 文子



満開の桜が待ち遠しい今日この頃、皆様それぞれの春をお迎えのことと存じます。

さて、私こと、この3月31日をもちまして上津江公民館長の職を退任いたしました。

5年前の着任時にはコロナウイルス感染症の影響で途方に暮れる日々でしたが、制限が次第に解除され皆様からご要望をいただきながら事業を進められるようになり、毎日が楽しみでした。講演会、バス研修、ものづくり、公民館フェスティバルなど、事業を通して地域の皆さんと共に学ばせていただきました。「公民館だより読んでよ!」とのお声掛けや、事務所でのよもやま話、広報誌への投稿など様々な形で繋がりができたことも有難いことでした。「今度は家族で来ます。」「もう一度自分たちで作ってみます。」という声が届いたことも事業の成果の一つだと思います。

また、講師の方々や関係機関の方々とたくさん意見交流をさせていただいたことも良い経験になり、この5年間は生涯学習について考えさせていただく貴重な時間となりました。

最後になりましたが、出会った全ての方に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。そして、上津江公民館をこれからもよろしくお願ひ申し上げ、退任のご挨拶といたします。

＊花木苗をお譲りします

振興局エントランスの片隅で、武原館長が5年間育ててきたゼラニウムやクワズイモの数が増えましたので、必要分だけを残し、欲しい方にお譲りします。希望される方は公民館までおたずねください。

今月の川柳作品

毎月の
笑顔の種を
ありがとう

父母と
断捨離相談 時空超え

春陽はのぼり 森の息吹を 肌身で感じ

芽吹き始めた春の朝、陽がのぼり新緑が痛烈に目に沁みる。
ここちよいひと時である。

(淳)

(淳)

【林業川柳】

温暖化 好きな言葉だとよと トランプさん (シゲちゃん)

民主主義 昔はあつたね そんなのが (シゲちゃん)
民主主義の本家本元のアメリカ大統領が独裁者を自任するとは。
世界の秩序が壊れていきそうで恐ろしいですね。

国予算 二転三転 迷走劇 (豊信)
新年度国の予算は、野党攻勢により方針転換の修正結果となっています。

門出待つ 桜も祝う 人生路

三月は卒業、四月は入学・新社会人と夢と希望の旅立ちです。

(豊信)

お彼岸に 水仙も凍る 春の雪

咲き始めた花々、芽を出し始めた木々も雪帽子。
満開の梅にも重い春の雪。今年も梅は不作だろうか。

(前期高齢者)

夫婦米 自慢のうまさ 頬ゆるむ

Yさん家の米は、水・土に恵まれた環境のよい所で作られている。
旨さを逃さないように、心の風呂敷でくるんで届けてくれた。

あいさつが 訃報の話題 おおすぎる (畠中森のヒラメ)
長寿はいいことだが、若者が少ないということだ。

(畠中森のヒラメ)

令和7年度も皆さまの川柳作品の投稿をお待ちしています!

4月24日(木)までにお送りいただいた作品は次号に掲載いたします

①作品、②作品についての簡単なコメント(説明)、③氏名、④住所、⑤電話番号を明記して公民館までお送りください

